

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

血友病患者に対する wight-bearing lunge test の有用性について

1. 対象となる患者さん

2023 年 3 月～2025 年 8 月の間に当院血友病包括外来にて診療を受けられた患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 リハビリテーション科 准教授 稲垣 有佐

3. 研究の目的と意義

血友病では、関節内の出血が繰り返されることで、関節の動きに障害が出る「血友病性関節症」が起こることがあります。特に足関節は早い時期から損傷を受けやすく（血友病性足関節症）、痛みがなくても関節の変化が進行していることがあるため、早期の評価が重要とされています。

本研究では、足関節の簡便な機能評価法である「Weight-Bearing Lunge Test(WBLT)」が、画像診断や身体機能検査とどのように関連しているかを調べ、WBLT が血友病性足関節症の早期発見に有用かどうかを検討することを目的としています。

4. 研究の方法

5. に示す情報を対象の患者さんのカルテから収集します。

5. 使用する情報

対象患者さんの診療情報(具体的には電子カルテ内における性別、年齢、身長、体重、血友病の疾患名、血友病の重症度、インヒビターの有無、血液因子製剤補充療法、過去の出血歴や出血部位、スポーツ参加の有無と競技内容、過去の足関節痛及び出血の有無、血友病性足関節症に関する診断の有無、手術の有無、関節機能および身体機能評価、画像評価、疼痛評

価を使用させていただきます。

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 リハビリテーション科 准教授 稲垣 有佐

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：yinagaki@naramed-u.ac.jp